

各 位

平成15年9月期第3四半期業績状況

上場会社名 株式会社ドワンゴ
 代表者名 代表取締役社長 小林 宏
 (コード番号 3715 東証マザーズ)
 本社所在地 東京都中央区日本橋浜町二丁目31番1号
 問合わせ先 執行役員経営企画室長 松本康一郎
 TEL . (03) - 3664 - 5477

1. 業 績

(1) 平成15年9月期第3四半期の業績(平成14年10月1日～平成15年6月30日)

	平成15年9月期第3四半期 (当四半期)	前期(通期)
	百万円	百万円
売 上 高	5,713	3,264
営 業 利 益	511	285
経 常 利 益	492	286
当 期 純 利 益	278	150
総 資 産	4,109	2,155
株 主 資 本	1,183	909

(2) 部門別売上高

	平成15年9月期第3四半期		前期(通期)	
	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%
コ ン テ ン ツ	4,506	78.9	2,626	80.5
ソ リ ュ ー シ ョ ン	1,206	21.1	637	19.5
合 計	5,713	100.0	3,264	100.0

- (注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。
 2. 当第3四半期(平成14年10月1日から平成15年6月30日まで)に係る本四半期財務諸表は、最初に提出するものでありますので、前第3四半期との対比は行っておりません。
 3. 第3四半期会計期間に係る四半期財務諸表、すなわち、第3四半期貸借対照表及び第3四半期損益計算書は、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく三優監査法人の手続きを実施しております。
 4. 上記金額は百万円未満を切捨てております。

2. 業績の概況（平成 14 年 10 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

当第 3 四半期におけるわが国経済は、株式市場に底打ちの兆しが見られるものの、デフレ経済の進行とともに個人消費、設備投資の伸び悩みにより本格的な景気回復には至らず、海外においても、米国経済の成長率が鈍化し、さらにイラク戦争の影響も加わるなど、不安定な状況で推移しました。

このような経営環境の中、当社は主力コンテンツである「40 メロミックス」（平成 15 年 7 月より「いろメロミックス」に名称変更しております。）の会員数が順調に推移し、当社が配信する i モード向けと株式会社コンポジットを通じて配信する EZweb、J - スカイ向けを加えた 3 キャリア合計の有料会員数が平成 15 年 5 月にサービス開始より 2 年足らずで 300 万人を突破し、6 月には「モバイルサ라운드」（注）のライセンスを受け、2 スピーカー搭載の携帯電話でサ라운드効果を体験できる「3D サウンド着信メロディ・着信ボイス」の配信を開始するなど継続的に新しいサービスを追加してまいりました。

また、携帯電話コンテンツの企画・開発・運営を行う株式会社コンポジット、株式会社マリアスとの共同事業で新たなジャンルのコンテンツ提供、既存コンテンツの充実をはかってまいりました。

家庭用ゲーム市場における各メーカーのネットワークゲームへの取組み姿勢は前向きになってまいりましたが、具体的なニーズが発生するまでは成熟しておらず、当社にとっては引き続き厳しい環境にありました。しかしながら、顧客企業のニーズに応えるサービスの確立に注力し、具体的な成果として PC 用 MMO 型（大規模な同時接続参加型）ネットワークゲームの開発受託や、当社がシステムを受託開発した家庭用ゲーム機向けネットワークゲーム「みんなの GOLF オンライン」がリリースされ好評を博しております。また、今後の成長を見据え、ネットワークゲームにおける環境進化に向けた研究開発に注力してまいりました。

この結果、当第 3 四半期の売上高は、携帯コンテンツの登録会員数の増加が売上に貢献し、57 億 13 百万円となりました。利益面につきましても、会員増により売上が伸びたことにより、広告宣伝費用やネットワークゲーム市場に向けた研究開発費等先行投資負担を吸収し、営業利益は 5 億 11 百万円、経常利益 4 億 92 百万円、第 3 四半期純利益は 2 億 78 百万円となりました。

なお、上記金額には消費税等は含まれておりません。

（注）3D音響技術の研究・開発・商品化に取り組む株式会社ダイマジックと着信メロディ制作のクリエイター集団である株式会社 C E L L が共同開発した新技術

3. 当期の見通し（平成 14 年 10 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日）

当期の業績予想につきましては、主力コンテンツである「いろメロミックス」への継続的なイベント追加、その他既存コンテンツへの有力キャラクターの投入、新規サイトの立上げなどユーザに対し常に新鮮なコミュニケーションツールの提供を続けることにより、有料会員数が継続的に増加していることから、売上高 84 億円、経常利益 7 億 80 百万円、当期純利益 4 億 20 百万円を見込んでおります。

（注） 上記予想は平成 15 年 7 月 17 日公表した数値と同一であります。業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものとあります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

4. 第3四半期財務諸表

(1) 第3四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	平成15年9月期 第3四半期末 (平成15年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成14年9月30日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)			%		%
流動資産					
1 現金及び預金		105,699		129,078	
2 売掛金		2,419,350		1,319,013	
3 たな卸資産		45,700		89,739	
4 その他		145,787		89,790	
流動資産合計			66.1	1,627,622	75.5
固定資産					
1 有形固定資産	1				
(1) 建物		49,012		16,374	
(2) 工具器具備品		272,089		107,747	
計		321,102		124,122	
2 無形固定資産		149,709		82,990	
3 投資その他の資産					
(1) 関係会社株式		602,438		102,438	
(2) その他		319,569		217,935	
計		922,007		320,373	
固定資産合計			33.9	527,486	24.5
資産合計			100.0	2,155,109	100.0

(単位：千円)

科目	期別	平成15年9月期 第3四半期末 (平成15年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成14年9月30日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)			%		%
流動負債					
1 買掛金		1,061,993		756,195	
2 短期借入金		500,000		50,000	
3 1年以内返済予定長期借入金		351,200		—	
4 未払金		444,684		169,516	
5 未払法人税等		160,093		130,970	
6 賞与引当金		37,174		54,532	
7 その他	2	90,970		84,734	
流動負債合計			64.4	1,245,949	57.8
固定負債					
長期借入金		279,400		—	
固定負債合計		279,400	6.8	—	—
負債合計		2,925,515	71.2	1,245,949	57.8
(資本の部)					
資本金		—	—	440,000	20.4
資本準備金		—	—	236,412	11.0
その他の剰余金					
当期末処分利益		—		231,444	
その他の剰余金合計		—	—	231,444	10.7
その他有価証券評価差額金		—	—	1,302	0.1
資本合計		—	—	909,159	42.2
資本金		440,000	10.7	—	—
資本剰余金		236,412	5.8	—	—
利益剰余金					
第3四半期末処分利益		510,255		—	
利益剰余金合計		510,255	12.4	—	—
その他有価証券評価差額金		2,824	0.1	—	—
資本合計		1,183,843	28.8	—	—
負債資本合計		4,109,359	100.0	2,155,109	100.0

(2) 第3四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	平成15年9月期 第3四半期 〔自 平成14年10月1日 至 平成15年6月30日〕		前事業年度の 要約損益計算書 〔自 平成13年10月1日 至 平成14年9月30日〕	
		金 額	百分比	金 額	百分比
売上高		5,713,031	100.0	3,264,410	100.0
売上原価		3,130,442	54.8	1,839,646	56.4
売上総利益		2,582,589	45.2	1,424,764	43.6
販売費及び一般管理費		2,071,542	36.3	1,139,700	34.9
営業利益		511,046	8.9	285,063	8.7
営業外収益	1	1,497	0.0	4,538	0.1
営業外費用	2	20,443	0.3	3,159	0.1
経常利益		492,101	8.6	286,441	8.7
特別損失	3	38,597	0.7	13,099	0.4
税引前第3四半期(当期)純利益		453,504	7.9	273,342	8.3
法人税、住民税及び事業税		238,199		157,181	
法人税等調整額		63,506	3.0	34,551	3.7
第3四半期(当期)純利益		278,811	4.9	150,711	4.6
前期繰越利益		231,444		80,732	
第3四半期(当期)未処分利益		510,255		231,444	

第3四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

期別 項目	平成15年9月期第3四半期 〔自平成14年10月1日 至平成15年6月30日〕	前事業年度 〔自平成13年10月1日 至平成14年9月30日〕								
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 第3四半期決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>(2) たな卸資産 仕掛品 個別法による原価法を採用しております。</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 仕掛品 同左</p>								
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <table border="0" data-bbox="542 1153 869 1220"> <tr> <td>建物</td> <td>3～18年</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法を採用しております。</p>	建物	3～18年	工具器具備品	4～15年	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <table border="0" data-bbox="989 1153 1316 1220"> <tr> <td>建物</td> <td>8～15年</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>	建物	8～15年	工具器具備品	4～15年
建物	3～18年									
工具器具備品	4～15年									
建物	8～15年									
工具器具備品	4～15年									
3. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 売上債権（コンテンツ事業に係わる売上債権を除く）、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。なお、当第3四半期会計期間においては、過去の貸倒実績及び回収不能と見込まれる債権残高がないため、計上しておりません。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当第3四半期会計期間の負担すべき金額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 売上債権（コンテンツ事業に係わる売上債権を除く）、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度においては、過去の貸倒実績及び回収不能と見込まれる債権残高がないため、計上しておりません。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当事業年度の負担すべき金額を計上しております。</p>								

期 別 項 目	平成15年9月期第3四半期 〔自 平成14年10月1日 至 平成15年6月30日〕	前事業年度 〔自 平成13年10月1日 至 平成14年9月30日〕
4. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同 左
5. コンテンツ事業の売上計上基準	コンテンツ事業においては、当社サーバにて把握した会員数の移動状況等に基づき売上計上し、後日、携帯電話会社からの支払通知書の到着時点で当社計上額と支払通知額との差額につき売上調整しております。	コンテンツ事業においては、当社サーバにて把握した会員数の移動状況等に基づき売上計上し、後日、携帯電話会社からの支払通知書の到着時点で当社計上額と支払通知額との差額につき売上調整しております。 (追加情報) コンテンツ事業の拡大に伴う売上高の重要性に鑑み、より正確な売上計上を行うための計算方法として、過去一年間における当社サーバの把握金額と支払通知書の金額の差額実績を、売上計上時点で考慮して計上しております。 この結果、従来の方法による場合と比較し、売上高が30,258千円、売上総利益が12,487千円減少し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益が10,194千円減少しております。
6. その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同 左

(追加情報)

平成15年9月期第3四半期 〔自 平成14年10月1日 至 平成15年6月30日〕	前事業年度 〔自 平成13年10月1日 至 平成14年9月30日〕
(自己株式及び法定準備金取崩等会計) 当第3四半期から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(企業会計基準第1号)を適用しております。これによる当第3四半期の損益に与える影響はありません。 なお、中間財務諸表等規則の改正により、当第3四半期における第3四半期貸借対照表の資本の部については、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。	

注記事項

(第3四半期貸借対照表関係)

平成15年9月期第3四半期末 (平成15年6月30日現在)	前事業年度 (平成14年9月30日現在)
1 有形固定資産の減価償却累計額 123,563千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 66,828千円
2 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。	2 _____

(第3四半期損益計算書関係)

平成15年9月期第3四半期 (自平成14年10月1日 至平成15年6月30日)	前事業年度 (自平成13年10月1日 至平成14年9月30日)
1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 395千円 受取手数料 975千円	1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 2,534千円 受取手数料 1,200千円
2 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 10,475千円 新株発行費 8,087千円 株式上場費用 1,633千円	2 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 3,158千円
3 特別損失のうち主要なもの 事業所移転費用 36,797千円 ソフトウェア除却損 1,800千円	3 特別損失のうち主要なもの 子会社株式評価損 13,099千円
4 減価償却実施額 有形固定資産 70,336千円 無形固定資産 16,801千円	4 減価償却実施額 有形固定資産 39,409千円 無形固定資産 10,724千円

(リース取引関係)

平成15年9月期第3四半期 (自平成14年10月1日 至平成15年6月30日)	前事業年度 (自平成13年10月1日 至平成14年9月30日)
内容の重要性が乏しく、リース契約1件当たりの金額が少額なリース取引のため、中間財務諸表等規則第5条の3の規定により記載を省略しております。	内容の重要性が乏しく、リース契約1件当たりの金額が少額なリース取引のため、財務諸表等規則第8条の6第6項の規定により記載を省略しております。

(有価証券関係)

当第3四半期会計期間及び前事業年度において子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(1株当たり情報)

平成15年9月期第3四半期 〔自 平成14年10月1日 至 平成15年6月30日〕	前事業年度 〔自 平成13年10月1日 至 平成14年9月30日〕
1株当たり純資産額 134,527.72 円 1株当たり第3四半期純利益 31,683.09 円 なお、潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益金額については、ストックオプション制度導入に伴う新株予約権残高がありますが、当社株式は非上場であり、かつ店頭登録もしていないため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。 (追加情報) 当第3四半期会計期間より「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。 なお、同会計基準及び適用指針を前事業年度にて適用して算定した場合の1株当たり情報に与える影響はありません。	1株当たり純資産額 103,313.62円 1株当たり当期純利益 17,126.31円 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、ストックオプション制度導入に伴う新株引受権残高がありますが、当社株式は非上場であり、かつ店頭登録もしていないため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(注) 1株当たり第3四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	平成15年9月期第3四半期 〔自 平成14年10月1日 至 平成15年6月30日〕	前事業年度 〔自 平成13年10月1日 至 平成14年9月30日〕
第3四半期(当期)純利益(千円)	278,811	
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る第3四半期(当期)純利益(千円)	278,811	
期中平均株式数(株)	8,800	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類(新株予約権の目的となる株式の数425株)。	

(重要な後発事象)

平成15年9月期第3四半期末 〔自 平成14年10月1日 至 平成15年6月30日〕	前事業年度 〔自 平成13年10月1日 至 平成14年9月30日〕																																																		
<p>1. 公募増資の件</p> <p>平成15年6月12日および平成15年6月26日開催の取締役会において、当社普通株式の株式会社東京証券取引所マザーズへの上場に伴う公募新株式の発行について下記のとおり決議し、平成15年7月16日に払込が完了いたしました。</p> <p>この結果、平成15年7月17日付で資本金は886,250千円、発行済株式数は9,500株となっております。</p> <p>(1) 募集方法 ブックビルディング方式による一般募集</p> <p>(2) 発行する株式の種類及び数 普通株式 700株</p> <p>(3) 発行価格 1株につき1,700,000円</p> <p>(4) 引受価額 1株につき1,581,000円 この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受取った金額であります。 なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。</p> <p>(5) 発行価額 1株につき1,275,000円 (資本組入額637,500円)</p> <p>(6) 発行価額の総額 892,500,000円</p> <p>(7) 払込金額の総額 1,106,700,000円</p> <p>(8) 資本組入額の総額 446,250,000円</p> <p>(9) 払込期日 平成15年7月16日</p> <p>(10) 配当起算日 平成15年4月1日</p> <p>(11) 資金の用途 手取金については300,000千円を借入金の返済に充ていたしました。残額については設備投資に380,000千円、運転資金に充当する予定であります。しかしながら、市場の変化や新たな市場機会の発生も予想されるため、当該資金用途は変更される可能性があります。</p>	<p>1. 子会社株式の取得について</p> <p>平成14年11月18日開催の取締役会決議に基づき、平成14年11月29日付で株式会社コンポジットの発行済株式数の44.6%を取得し、当社の100%出資の子会社といたしました。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>株式取得の目的</td> <td colspan="2">40メロミックスをはじめとした携帯電話向けコンテンツサービスにおける協業体制を一層強化し、携帯電話向けコンテンツ分野でのシェア拡大を目指すもの</td> </tr> <tr> <td>株式の取得先(株数)</td> <td>個人6名(480株)</td> <td>法人1社(20株)</td> </tr> <tr> <td>株式取得の時期</td> <td colspan="2">平成14年11月29日</td> </tr> <tr> <td>取得する株式数、取得価額及び当社の持分比率</td> <td>株式数</td> <td>500株 (取得価額500,000千円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>当社の持分比率</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>支払資金の調達方法</td> <td colspan="2">借入金により充当</td> </tr> </table> <p>2. ストックオプション(新株予約権)の付与について</p> <p>平成14年12月19日開催の定時株主総会の特別決議を受け、商法第280条ノ20及び商法第280条ノ21の規定に基づき、付与を行うこととしております。 (平成14年12月19日取締役会決議)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>株式の種類</td> <td>普通株式</td> </tr> <tr> <td>新株発行の予定数</td> <td>96株</td> </tr> <tr> <td>発行価格</td> <td>1株につき600,000円</td> </tr> <tr> <td>資本組入額</td> <td>1株につき300,000円</td> </tr> <tr> <td>発行価額の総額</td> <td>57,600,000円</td> </tr> <tr> <td>資本組入額の総額</td> <td>28,800,000円</td> </tr> <tr> <td>取得者</td> <td>当社従業員 8名 関係会社取締役 1名 関係会社従業員 20名</td> </tr> <tr> <td>発行予定期間</td> <td>平成15年1月1日から 平成20年12月31日まで</td> </tr> </table> <p>(平成15年3月31日取締役会決議)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>株式の種類</td> <td>普通株式</td> </tr> <tr> <td>新株発行の予定数</td> <td>54株</td> </tr> <tr> <td>発行価格</td> <td>1株につき600,000円</td> </tr> <tr> <td>資本組入額</td> <td>1株につき300,000円</td> </tr> <tr> <td>発行価額の総額</td> <td>32,400,000円</td> </tr> <tr> <td>資本組入額の総額</td> <td>16,200,000円</td> </tr> <tr> <td>取得者</td> <td>当社取締役 1名 当社従業員 1名 当社入社予定者 1名</td> </tr> <tr> <td>発行予定期間</td> <td>平成15年3月31日から 平成20年12月31日まで</td> </tr> </table>	株式取得の目的	40メロミックスをはじめとした携帯電話向けコンテンツサービスにおける協業体制を一層強化し、携帯電話向けコンテンツ分野でのシェア拡大を目指すもの		株式の取得先(株数)	個人6名(480株)	法人1社(20株)	株式取得の時期	平成14年11月29日		取得する株式数、取得価額及び当社の持分比率	株式数	500株 (取得価額500,000千円)		当社の持分比率	100.0%	支払資金の調達方法	借入金により充当		株式の種類	普通株式	新株発行の予定数	96株	発行価格	1株につき600,000円	資本組入額	1株につき300,000円	発行価額の総額	57,600,000円	資本組入額の総額	28,800,000円	取得者	当社従業員 8名 関係会社取締役 1名 関係会社従業員 20名	発行予定期間	平成15年1月1日から 平成20年12月31日まで	株式の種類	普通株式	新株発行の予定数	54株	発行価格	1株につき600,000円	資本組入額	1株につき300,000円	発行価額の総額	32,400,000円	資本組入額の総額	16,200,000円	取得者	当社取締役 1名 当社従業員 1名 当社入社予定者 1名	発行予定期間	平成15年3月31日から 平成20年12月31日まで
株式取得の目的	40メロミックスをはじめとした携帯電話向けコンテンツサービスにおける協業体制を一層強化し、携帯電話向けコンテンツ分野でのシェア拡大を目指すもの																																																		
株式の取得先(株数)	個人6名(480株)	法人1社(20株)																																																	
株式取得の時期	平成14年11月29日																																																		
取得する株式数、取得価額及び当社の持分比率	株式数	500株 (取得価額500,000千円)																																																	
	当社の持分比率	100.0%																																																	
支払資金の調達方法	借入金により充当																																																		
株式の種類	普通株式																																																		
新株発行の予定数	96株																																																		
発行価格	1株につき600,000円																																																		
資本組入額	1株につき300,000円																																																		
発行価額の総額	57,600,000円																																																		
資本組入額の総額	28,800,000円																																																		
取得者	当社従業員 8名 関係会社取締役 1名 関係会社従業員 20名																																																		
発行予定期間	平成15年1月1日から 平成20年12月31日まで																																																		
株式の種類	普通株式																																																		
新株発行の予定数	54株																																																		
発行価格	1株につき600,000円																																																		
資本組入額	1株につき300,000円																																																		
発行価額の総額	32,400,000円																																																		
資本組入額の総額	16,200,000円																																																		
取得者	当社取締役 1名 当社従業員 1名 当社入社予定者 1名																																																		
発行予定期間	平成15年3月31日から 平成20年12月31日まで																																																		